

高等教育の修学支援新制度（授業料等の減額）申請中も含む）の申込みの際は、申込者から聞き取りの上、本様式を作成し、申込書類に記入してください。

記入例

借入希望金額の積算について（確認表）

1. 最終学年次にかかる費用（年額）

1. 授業料	650,000 円
2. 教材費	80,000 円
3. 実習費	100,000 円
4. 施設設備費	100,000 円
5. その他学校に納める諸経費	30,000 円
6. その他修学にかかる諸経費 ^{※1}	50,000 円
合計 (A)	1,010,000 円

(A)

2. 授業料の減免について

(1) 申請状況： 申請中 ・ 減免額決定済み （いずれかに○）

(2) 減免額： 第 I 区分 590,000 円（年額）

(B)

内訳： 前期 295,000 円（令和3年4月～令和3年9月分）

後期 295,000 円（令和3年10月～令和4年3月分）

3. 借入希望金額^{※2}

総額 420,000 円 \leq **(A) - (B)**

内訳： 月額 35,000 円 × 12 か月

※1 学納金をのぞき学生が修学を継続する上でかかる経費（参考図書、学用品、交通費等）を申込者から聞き取り、記入してください。

※2 100円単位の端数が生じた場合は、貸付限度額の範囲内であれば、切上げた金額を記入することができます。

※3 高等教育の修学支援新制度（授業料等の減額）に関する決定通知書の写しを添付してください。